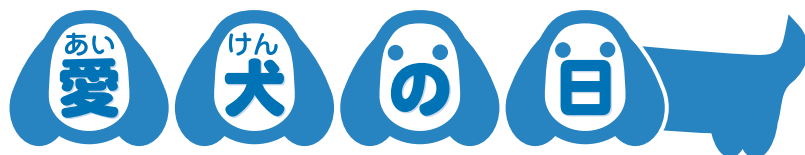


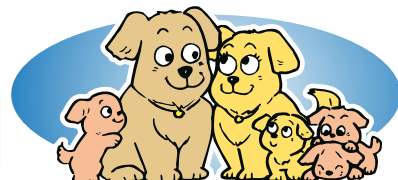
生活にちょっと役立つ

うんちく話



今は“空前のペットブーム”とされていますが、“5月13日”は「愛犬の日」に定められています。この「愛犬の日」は1994年(平成6)に『社団法人ジャパンケネルクラブ(JKC)』が決めました。

JKCの前身である「(社)全日本警備犬協会」が創立された日だったからです。



※社団法人ジャパンケネルクラブ(JKC)とは、農林水産省認可の公益法人として、犬籍登録や血統証明書の発行、有能・優良犬の普及などを主な活動としている団体です。世界77カ国が加盟している国際畜犬連盟(FCI)の中でJKCは世界第2位の規模を誇る国際的な団体です。

人間が犬をペットとして飼うようになったきっかけは？

今では“約5世帯に1世帯”の家でペットとして飼われている“犬”ですが、ペットとして人間と一緒に暮らすようになったのは、今から1万年ほど前の“縄文時代”からといわれています。

最初に犬が人間と繋がりをもったきっかけは、当時の縄文人が住居の周りに捨てたご飯に犬がエサとして寄ってきたことが始まりといわれています。そして、その時に犬が人間を獲物としなかったことも、その後の人間と犬の関わりの重要なポイントだったのかもしれない。

実は、犬は馬や牛など他の動物よりもいち早く人間と共に暮らし始めていて、その理由は犬の持つ能力にあります。当時の縄文人の住居はあまり丈夫でなかったため、敵が侵入して来た時はいち早く気づく必要がありました。そんな時、犬が吠えることで敵が来たことを飼い主に知らせるといった能力が非常に重宝されたのです。まさに、犬は大昔から“番犬”として人間には欠かせない存在だったのです。

また、ペット界の盟主である犬を脅かす存在といえば“猫”でしょうか。でも、実際に犬と猫のペット数の比較を見てみると、犬の方が猫の“約2倍多く”飼われています(ペットフード協会2009年調べ)。「犬好き」か「猫好き」かなども意見が別れるところですが、数字を見る限りでは犬に軍配が上がりそうですね。

最近では犬をメインに扱った「映画」も非常に多く、それら悲しい映画では確実に泣いてしまうといった人も多いのではないのでしょうか？ 昨年、忠犬ハチ公を扱った『HACHI』がアメリカ制作で公開されましたね。今では犬は“癒しの存在”として飼われることが多くなりましたが、人間と犬の関わりには、長い年月を経て培われた深い繋がりがあるのではないのでしょうか。

ぜひ、愛犬のいるご家庭では、この「愛犬の日」に特別な感謝を込めて可愛がってあげてはいかがでしょうか。

歯とカラダが喜ぶ カルシウムたっぷりの健康お料理教室



今回ご紹介のお料理 **厚揚げ田楽**

材 料 【2人分】	• 厚揚げ…………… 300 g	栄 養 価 【1人分】	• カルシウム…………… 376mg
	• しょうが…………… 10 g		• ビタミンD…………… 0μg
	• しその葉…………… 10枚		• ビタミンK…………… 56μg
	• みそ・みりん…各大さじ1		• エネルギー…………… 266kcal
			• 塩分…………… 1.1 g

- 作 方**
- 1 厚揚げは食べやすい大きさに切って、オーブントースターで5分程度焼く。
 - 2 しょうがはおろし、しその葉はすり鉢でペースト状にする。
 - 3 みそとみりんをまぜて半分に分け、2のしょうがとしその葉をそれぞれ加えまぜる。
 - 4 1を皿にのせ、3を上塗って出来上がりです！

